

冊子「除去土壌の再生利用って何ですか？」が改訂されました



この冊子は、除去土壌の再生利用について基本的な内容をまとめたものになります。特に、福島県飯館村長泥地区での再生利用実証事業を中心に構成しています。

この度、最新情報にリニューアルしました。本冊子をご覧いただき、除去土壌の再生利用について理解を深めていただき、疑問解消の一助となれば幸いです。

環境再生プラザで配布しているほか、ホームページでダウンロードしてご覧いただけます。ぜひご覧ください。



ダウンロードは、
環境再生プラザ
公式ホームページを
ご覧ください



環境再生プラザ 資料集

検索

ふくしまSDGs未来博に出展します！

ふくしまSDGs未来博が8月10日(土)、11日(日)にビッグパレットふくしまで開催されます。

環境再生プラザの出展ブースでは、放射線や除去土壌のこれまでとこれからについて学ぶクイズの実施や紙芝居の実演を行います。

また、イベントステージでは、福島市出身のタレント・なすびさんが登場し、新作「まんが なすびのギモン 除去土壌のこれまでとこれから編」にまつわるクイズを出題して会場を盛り上げます。全問正解者にはオリジナルエコバッグ等のプレゼントを予定していますので、ぜひご参加ください。

■開催日時：2024年8月10日(土)～11日(日) 9:30～17:00(11日は16:00まで)

■開催場所：ビッグパレットふくしま 多目的ホール 福島県郡山市南二丁目52

環境省ステージ 2024年8月10日(土) 14:30～(なすびさん出演)



昨年の様子



環境省の情報発信拠点

見学会やイベント等の詳細につきましては、各施設にお問い合わせ下さい

● 中間貯蔵工事情報センター



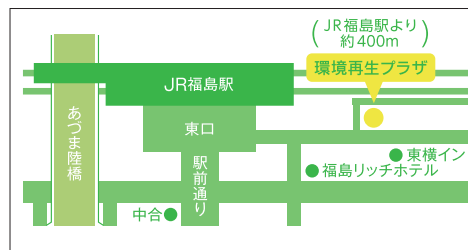
■所在地 福島県双葉郡大熊町
大字小入野字向畑 256
■開館時間 10:00～16:00
■休館日 日曜日・月曜日、年末年始
(月曜日が祝日の場合は翌平日)
■電話番号 0240-25-8377
中間貯蔵施設工事について紹介しています。
毎月、中間貯蔵施設見学会(事前申込制)を開催しています。

● 特定廃棄物埋立情報館 リプルンふくしま



■所在地 福島県双葉郡富岡町
大字上郡山字太田 526-7
■開館時間 9:00～17:00
■休館日 月曜日、年末年始
(月曜日が祝日の場合は翌平日)
■電話番号 0240-23-7781
特定廃棄物の埋立処分事業について紹介しています。毎週末には参加型イベントや実験教室なども開催しています。

● 環境再生プラザ



■所在地 福島県福島市米町
1-31 1 階
■開館時間 10:00～17:00
■休館日 月曜日、年末年始
(月曜日が祝日の場合は翌平日)
■電話番号 024-529-5668
福島環境再生への取り組みなどの情報を紹介しています。常駐している専門家による解説や相談などを行っています。

ふくしま環境再生 Vol.32



郡山海岸から望む中浜海岸(双葉町)

「ふくしま環境再生」では、環境省が進める環境再生事業や地域活性化事業などの情報を定期的にお知らせします。



環境省 福島地方環境事務所

環境再生事業の現地見学会を開催しています。ぜひご参加ください。

長泥地区環境再生事業見学会（飯舘村長泥地区）

飯舘村内の除染に伴い発生した土壌のうち、放射能濃度の低いものを再生資材化して盛土に活用し、農地を造成する実証事業が進められています。また、長泥地区の特定復興再生拠点区域は、2023年5月に避難指示が解除されました。



見どころ・ポイント

農地盛土造成実証事業



再生資材化した除去土壌を盛土に活用し、その上に覆土して農地の造成を行っています。

栽培試験



野菜を栽培し、畑の機能や作物の生育性などを確認しています。

放射線の測定



放射線測定器を用いて、どのくらいの放射線量なのか目で見えて確かめることができます。

花き栽培



ビニールハウスではカスミソウ、金魚草等の花を栽培しています。また、これらを押し花カードにして見学者の方へ配布しています。

開催概要

◎月1回開催(隔月で月曜日・土曜日)

・集合場所：福島駅西口 ※送迎バスあります
飯舘村長泥コミュニティーセンター

・見学時間：約1時間30分
(福島駅西口からの移動時間は、往復約3時間)



みなさまのご参加をお待ちしています

中間貯蔵工事情報センター

eメール: johocenter@jesconet.co.jp

電話: 0240-25-8377 FAX: 0240-25-8378

お申込み
お問合せ

参加
無料

中間貯蔵施設見学会（大熊町・双葉町）

福島県内の除染に伴い発生した土壌や廃棄物等を最終処分するまでの間、安全かつ集中的に貯蔵する施設が中間貯蔵施設です。見学会では、広大な施設とともに、貴重な土地を提供してくださった大熊町・双葉町の風景をみることができます。



見どころ・ポイント

放射線の測定



貯蔵が完了した土壌貯蔵施設の上で放射線の測定を体験できます(金曜日のみ)。

規模を実感



高台からは、土壌貯蔵施設のほか、東京電力福島第一原子力発電所が一望できます。

再生利用へ向けて



除去土壌を再生利用した道路盛土の実証試験を行っています。実際に道路の上を歩くことができます。

地域の歴史文化と史跡



施設内には東日本大震災以前の地域の風景が残されています。地元の方々の思いや暮らしに触れることができます。

開催概要

◎月2回開催(金曜日・土曜日)

・集合場所：中間貯蔵工事情報センター

・見学時間：約2時間(測定体験がある場合は3時間)

